第十七講・詩

◆詩の種類

詩は、用語・形式・内容によって分類することができます。

(1) 用語
① **口語詩**…現在のことばで書かれた詩。
② **文語詩**…昔のことばで書かれた詩。

(2) 形式
① **定型詩**…音数、リズムが一定の詩。
② **自由詩**…音数、リズムが決まっていない詩。
③ **散文詩**…ふつうの文章のように書かれた詩。

(3) 内容
① **叙情詩**（じょじょう）…作者の感動を中心に書かれた詩。
② **叙景詩**…風景を中心に書かれた詩。
③ **叙事詩**…できごとを中心に書かれた詩。

◆詩の表現

(1) **比喩**（ひゆ）**(たとえ)**…別のものにたとえて、イメージを伝える。

① **直喩**…「まるで～のようだ」などのことばを使ってたとえる。

② **隠喩**（いんゆ）…「まるで」などのことばを使わずにたとえる。

(2) **擬人法**（ぎじん）…人でないものを人にたとえる。

(3) **倒置法**（とうち）…ことばの順序を逆（ぎゃく）にして、印象を強める。

(4) **体言止め(名詞止め)**（めいし）…文末を体言で止めて、余情（よじょう）を残す。

(5) **くり返し(反復法)**…同じことばをくり返して、印象を強める。

(6) **対句**（ついく）…同じリズムで、似た内容や対立する内容のことばをならべて、リズムを整え、印象を強める。

(7) **省略**…ことばを省いて余韻（よいん）を残すことで、印象を強める。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

一題目　次の詩を読んで、あとの問いに答えなさい。

ヒマラヤ桜　　小野十三郎

おくれて
ただ一本。
さくらが咲いている
遠い山のなかの
やや寒い空気の中に、真白に。
①それが、ここから
はっきりと
わたしには見えるのだ。

話によれば
印度のヒマラヤ桜は
なんと海抜四千米のあたりに咲く。
満開の枝に
孔雀がきてとまっていたりするそうだ。

②日本はさくらの国だが
日本のさくらは
少し埃っぽい
*1まん幕を張ったり
*2ぼんぼりを入れたりして
にぎやかすぎる。

あの
遠い山の
寒い空気の中に
ただ一本
真白に咲いている
さくらのようなもので
ありたい。

*1まん幕＝お花見の場所に飾りつけられる紅白の幕。
*2ぼんぼり＝お花見の場所につけられるあかり。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　この詩の分類を次のうちから二つ選び、記号で答えなさい。

ア　文語詩　**イ**　口語詩

ウ　定型詩　**エ**　自由詩

□□

問二　――線①「それ」とは何ですか。詩の中から八字で書きぬきなさい。

□□□□□□□□

問三　――線②「日本のさくら」は、ヒマラヤ桜と比べて、どうだといっていますか。詩の中から七字で書きぬきなさい。

□□□□□□□

問四　ヒマラヤ桜のどんなところに作者はひかれているのですか。最もよいものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　寒い空気の中にただ一本真白に咲いているところ

イ　海抜四千米というとても高い場所で孔雀もくるところ

ウ　作者のいる場所からはっきりと見えるところ

エ　日本のさくらほどではないがにぎやかなところ

□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

二題目　次の詩を読んで、あとの問いに答えなさい。

少女

少女よ
お母（かあ）さんに話しかけるようにして
私（わたくし）にも話しかけてください
お友だちのことでもいいの
あなたの好きな花の名でもいいの

①お母さんのゆくところ
どこにでもついてまわる
あなたのように
私の娘（むすめ）も
洗濯（せんたく）をする後（うしろ）から抱（だ）きついて
耳こすりをしたり
野菜を刻（きざ）む傍（そば）につききって
豆の皮をむいてくれたり

市場に行く後を追ってきて
小さなノートをねだったりしました

戦火に追われつづけていたときも
信じきったひとみで私を見上げ
温かく　私の手を握（にぎ）りつづけていました

新しい季節が訪（おとず）れるたびに
服のすそをおろし
セーターの袖口（そでぐち）を編（あ）みたして
背（せい）くらべもしました

少女よ
運動会はもうすみましたか
お母さんによりそって何を話しているの
ちょっとふりむいて
②私にもお話を少しわけてくれないかしら
私の娘はおとなになってしまいました

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ビニールの紅葉(もみじ)がひらひらしている商店街を
私は　ひとりで　買いもの
この秋は
③栗(くり)のご飯を炊(た)くのも忘(わす)れてすぎていました

（高田敏子(たかだとしこ)「砂漠(さばく)のロバ」）

問一　――線①「お母さんのゆくところ／どこにでもついてまわる／あなたのように／私の娘も」とありますが、「私の娘」の人なつこさがよく表れた行動を三つに分けて書きなさい。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問二　――線②「私にもお話を少しわけてくれないかしら」が表している、「私」の気持ちを説明したものとして最もよいものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　かっての自分と娘を思い出し、なつかしさとせつなさを感じている。

イ　この年ごろの少女が母親にどんな話をするのか興味（きょうみ）を持っている。

ウ　仲のよい親子を見て、自分だけがのけ者のように感じられ、くやしくなっている。

エ　話しかけても答えてくれない少女にいらだち、素直（すなお）だった自分の娘をなつかしんでいる。

□

問三　――線③「栗のご飯を炊くのも忘れてすぎていました」が表していることとして最もよいものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　家事をひとりでこなすために、とてもいそがしいこと

イ　手作りのごちそうを食べてくれる人がそばにいないこと

ウ　自分で調理しなくても何でも手軽に手に入ること

エ　年をとって、もの忘れがひどくなってきたこと

□

問四　子どもが成長していくことを喜んでいたころのことが書かれているのはどの連ですか。一つ選び、漢数字で答えなさい。

第□連

ⒸRECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問五　この詩で中心的に描（えが）かれている「私」の気持ちとして最もよいものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　戦争で最愛の娘を失った悲しみ

イ　娘がりっぱに成長した喜び

ウ　何も話そうとしない少女へのうらみ

エ　娘がおとなになり、自分のもとを離（はな）れたさびしさ

□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

三題目　次の詩を読んで、あとの問いに答えなさい。

奈々子(ななこ)に

吉野(よしの)　弘(ひろし)

赤い林檎(りんご)の頬(ほお)をして
眠(ねむ)っている　奈々子。

お前のお母さんの頬の赤さは
そっくり
奈々子の頬にいってしまって
①ひところのお母さんの
つややかな頬は少し青ざめた
お父さんにも　ちょっと
酸(す)っぱい思いがふえた。

唐突(とうとつ)だが
奈々子
②お父さんは　お前に
多くを期待しないだろう。
ひとが
ほかからの期待に応えようとして
どんなに
自分を駄目(だめ)にしてしまうか
お父さんは　はっきり
知ってしまったから。

お父さんが
お前にあげたいものは
健康と
自分を愛する心だ。

ひとが
ひとでなくなるのは
自分を愛することをやめるときだ。

自分を愛することをやめるとき
ひとは
他人を愛することをやめ

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

世界を見失ってしまう。

自分があるとき
他人があり
世界がある。

お父さんにも
お母さんにも
酸っぱい苦労がふえた。

③苦労は
今は
お前にあげられない。

お前にあげたいものは
香(かお)りのよい健康と
かちとるにむづ(ず)かしく
はぐくむにむづ(ず)かしい
自分を愛する心だ。

問一　この詩は何連から成り立っていますか。漢数字で答えなさい。

［　　　］連

問二　——線①「ひとところのお母さんの／つややかな頬は少し青ざめた」について、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1)　お母さんの頬は、もともと何色だったのですか。

［　　　］

(2)　「少し青ざめた」とは、どんなことを表していますか。最もよいものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　お母さんの頬が以前にも増してやせ細ったということ

イ　お母さんが一人前のりっぱな大人になったということ

ウ　お母さんがさまざまな苦労を経験(けいけん)してきたということ

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

エ　お母さんが酸っぱいものを食べすぎてしまったということ

問三　――線②「お父さんは　お前に／多くを期待しないだろう」とありますが、それはなぜですか。最もよいものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　奈々子には、お父さんとお母さんの酸っぱい苦労に、自分で気づいてほしいから。

イ　奈々子はまだおさなすぎるので、どんなことを期待したらよいかがわからないから。

ウ　奈々子には、自分のあるべきすがたを見失うことなく、のびのびと育っていってほしいから。

エ　奈々子に期待をかけすぎて、あとでがっかりするのはいやだから。

問四　――線③「苦労は／今は／お前にあげられない」とありますが、作者は、奈々子に、苦労ではなく、何をあげたいと考えていますか。詩の中から二つ書きぬきなさい。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十七講　詩

一題目

問一　イ・エ　（順不同）
問二　印度のヒマラヤ桜
問三　にぎやかすぎる
問四　ア

二題目

問一　・（例）洗濯をする後から抱きついて耳こすりをする。
・（例）野菜を刻む傍につききって豆の皮をむいてくれる。
・（例）市場に行く後を追ってきて小さなノートをねだる。
（順不同）
問二　ア
問三　イ
問四　（第）五（連）
問五　エ

三題目

問一　十（連）
問二　(1)　赤
(2)　ウ
問三　ウ
問四　（香りのよい）健康
自分を愛する心　（順不同）

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。